

第35回
名古屋クラシックフェスティバル

ハンガリーアクセス 「ランメルモールのルチア」 エディタ・グローベローヴァ 主演

（全3幕）
ドニゼッティ作曲
原語上演・日本語字幕付

ハプスブルク帝国の2大王立歌劇場
ウィーン国立と共に栄光の座に君臨



“ソプラノの女王”が歌い上げる
オペラ史上最高のアリア
「狂乱の場」



エディタ・グルベローヴァ
EDITA GRUBEROVA

2017 11/16(木) 6:30pm

愛知県芸術劇場 大ホール

S ¥28,000 A ¥24,000 B ¥18,000 C ¥15,000
D ¥11,000 E ¥8,000 学生 ¥2,500(税込)

ご希望の方は中京テレビ事業ホームページよりエントリーしてください。
学生券 公演1か月前に抽選の上、お席をお取りできるか否か登録メールアドレスへご連絡いたします。
エントリー開始は一般発売日以降となります。

※プログラム、出演者等変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。
※未就学児のご入場はご同伴の場合でもお断りいたします。

主催：CHUKYO TV 企画・運営：中京テレビ事業

お問い合わせ
お申込み 中京テレビ事業 ☎052-588-4477

(月～金 10:00～17:00／土・日・祝日休業)

<http://cte.jp/> 中京テレビ事業 検索
座席表からお席をお選びいただけます！

5/27(土) 一般発売
10:00～

チケット販売所	中京テレビ事業チケットセンター 052-320-9933
	チケットぴあ(Pコード 326-976) 0570-02-9999
	ローソンチケット(Lコード 43518) 0570-084-004
	愛知芸術文化センターPG 052-972-0430
	栄プレチケ92 052-953-0777
	e+(イープラス) eplus.jp
	名鉄ホールチケットセンター 052-561-7755
	セブン-イレブン、サークルK、サンクス、ローソン、ミニストップ、ファミリーマート店頭

ハンガリー国立歌劇場

1884年のこけら落とし公演には皇帝フランツ・ヨーゼフが臨席。ハプスブルク帝国の二大王立劇場として、ウィーン国立歌劇場と並び称される。G.マーラーが音楽監督を務め、黄金時代を築いた。以後、カラヤン、ショルティなど巨匠達が指揮をとり、ドミンゴ、パヴァロッティも出演するなど、いつの時代も常に高水準の公演を続けている。



王妃エリザベート

自国の2大歌劇場のうちウィーンより
ハンガリーに深い愛情を感じていた。



グスタフ・マーラー

音楽監督として、自作の交響曲第1番、第3番を当劇場で初演した。

錚々たる歴代指揮者達



オットー・クレンペラー
音楽監督



ヤーノシュ・フェレンチク
音楽監督



ヘルベルト・フォン・カラヤン
客演指揮者



ゲオルグ・ショルティ
客演指揮者



ヤーノシュ・コヴァーチ
音楽監督



バラージュ・コチャール
現音楽監督

ドニゼッティ「ランメルモールのルチア」〈全2幕〉

昨年、日本での久々の舞台で素晴らしい歌いぶりで“完璧の女王”的実力を見せつけ、今なお健在ぶりを示す“現代最高のソプラノ”の名をほしいままにするグルベローヴァが、「ノルマ」を上回る超絶技巧が要求される、ソプラノ歌手にとって最大の難曲「ランメルモールのルチア」で極めつきの絶唱を響かせます。このレベルの「ルチア」はそうめったに聴けない、観られない！

【予定キャスト】※キャストの一部が変更になる場合がございますので、予めご了承ください。

エドガルド



イシュトヴァーン・
ホルヴァート
ISTVÁN HORVÁTH

エンリコ



ペーテル・バルツォー
PÉTER BALCZÓ

愛する人と引き裂かれ、お家のために泣く泣く兄によってお金持の男と結婚させられたルチア。彼女は新婚の夜に狂乱し、夫を殺してしまう。血に染まった衣装のまま祝宴の場に現れたルチアは、目の眩むような高音と超絶技巧を駆使した長い狂乱のアリアを歌う。19世紀中頃に大流行した「狂乱オペラ」の最高傑作といわれるのが、この《ランメルモールのルチア》だ。その狂乱の花嫁、ルチアを歌うのが二人の超人気ソプラノ。一人はコロラトゥーラの女王といわれるエディタ・グロヴェローヴァ。2018年には歌手生活50周年を祝う超ベテランながら、現在もオペラ第一線で活躍する奇跡のディーヴァだ。軽やかな超高音と完璧なテクニック、深い表現力でファンを魅了し続けている。

音楽評論家 石戸谷 結子

アルトウーロ



ティボル・サッパノシュ
TIBOR SZAPPANOS
ゾルターン・メジェシ
ZOLTÁN MEGYESI

ライモンド



ペーテル・フリード
PÉTER FRIED
イシュトヴァーン・コヴァーチ
ISTVÁN KOVÁCS

